

2012年12月期  
決算説明会資料

2013年2月15日

	ページ
2012年決算概要	2
連結業績推移	3
連結部門別売上高・営業利益	4
連結営業外損益・特別損益	5
連結貸借対照表	6
連結会社概況(当期実績)	7
2013年連結業績予想	8
2013年連結業績予想(部門別)	9
連結経営参考数値	10
連結経営参考数値の推移	11
〈参考〉連結会社概況(2013年予想)	12
〈参考〉2013年単体業績予想	13
<b>【中期経営計画の進捗状況】</b>	
基礎化学品事業:重要課題の進捗状況	14
アクリル製品事業:重要課題の進捗状況	15
機能製品事業:重要課題の進捗状況	16
樹脂加工製品事業:重要課題の進捗状況	17

## 2012年決算概要

### 連結の範囲

連結子会社数 24社(前期より変更なし)

持分法適用会社数 2社(前期より変更なし)

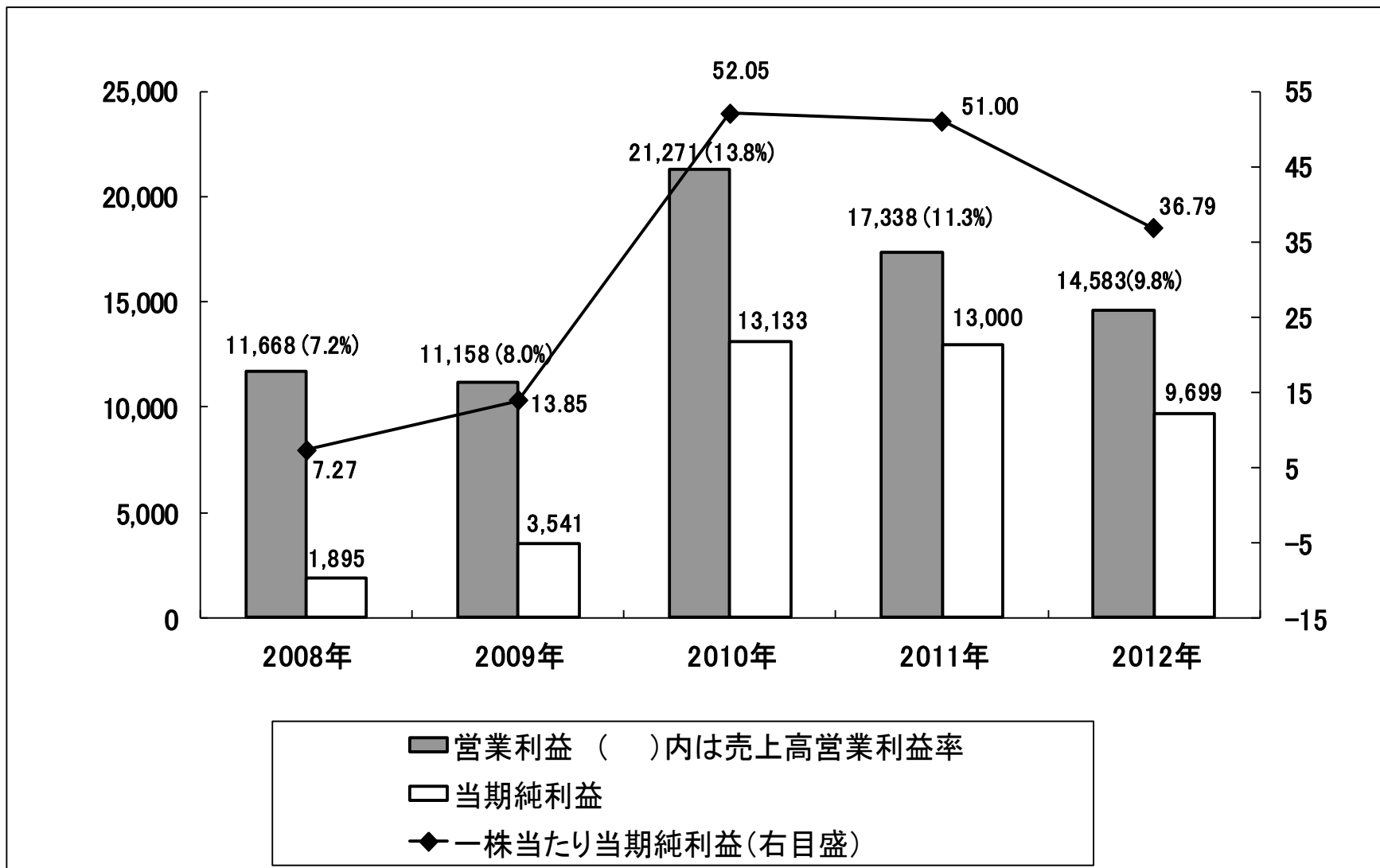
### 連結決算概要

(単位:百万円)

	2011	2012	増減	
売上高	153,007	148,203	△ 4,804	△3.1%
営業利益	17,338	14,583	△ 2,754	△15.9%
営業利益率	11.3%	9.8%	△1.5%	
経常利益	17,569	15,250	△ 2,318	△13.2%
当期純利益	13,000	9,699	△ 3,300	△25.4%
1株当たり利益	51.00円	36.79円	△14.21円	△27.9%
配当	10.0円	10.0円	—	

(百万円)

(円)



売上高	2011	2012	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基礎化学品	48,112	47,435	△ 2,082	1,406	△ 676
アクリル製品	57,466	54,354	390	△ 3,501	△ 3,111
機能製品	16,152	16,350	156	42	198
樹脂加工製品	27,682	26,978	△ 613	△ 90	△ 703
その他	3,594	3,084	△ 510	0	△ 510
合計	153,007	148,203	△ 2,661	△ 2,143	△ 4,804

営業利益	2011		2012		増減
		営業利益率		営業利益率	
基礎化学品	4,485	9.3%	4,413	9.3%	△ 72
アクリル製品	8,488	14.8%	5,764	10.6%	△ 2,724
機能製品	2,963	18.3%	3,011	18.4%	47
樹脂加工製品	1,411	5.1%	1,279	4.7%	△ 132
その他	2	—	30	—	27
全社・消去	△ 13	—	85	—	98
合計	17,338	11.3%	14,583	9.8%	△ 2,754

◆「その他」のセグメントは、商社部門、開発中の製品、運輸、不動産、設備の建設・修繕等、化学品事業に属さない事業で構成されている。

営業外損益	2011	2012	増減
受取利息・配当金	465	452	△ 13
持分法による投資利益	414	271	△ 144
法人税等還付加算金	—	214	214
為替差損益	△ 62	37	99
雑収入	484	340	△ 144
支払利息	△ 213	△ 142	71
環境整備費	△ 434	△ 158	276
雑支出	△ 423	△ 348	75
合計	231	666	435

特別損益	2011	2012	増減
補助金収入	—	287	287
受取補償金	—	515	515
抱合せ株式消滅差益	—	87	87
負ののれん発生益	3,080	—	△ 3,080
固定資産処分損	△ 515	△ 521	△ 6
減損損失	△ 476	△ 787	△ 311
投資有価証券評価損	△ 441	△ 313	127
災害による損失	△ 462	—	462
その他	238	—	△ 238
合計	1,423	△ 732	△ 2,155

## 営業外損益

### ・持分法による投資利益

	2011	2012	差異
エルマース・トウアゴウセイ	329	281	△ 48
中部液酸	85	△ 10	△ 95
	414	271	△ 144

### ・為替レート(対、米ドル)

	2010年末	2011年末	2012年末
	@81.49	@77.74	@86.58

## 特別損益

### ・補助金収入

子会社(大分ケミカル、MTエチレンカーボネート)の設備投資に対する自治体からの補助金収入

### ・受取補償金

福島原発事故による日本純薬の逸失利益に対する東京電力からの補償金

### ・減損損失

2011年: 徳島工場355百万円、名古屋工場120百万円

2012年: 名古屋工場787百万円

科目	2011.12	2012.12	増減
現金	14,467	17,096	2,629
売掛債権	42,182	43,434	1,252
有価証券①	10,000	14,000	4,000
棚卸資産	16,991	15,989	△ 1,002
その他流動資産	4,117	2,765	△ 1,352
固定資産②	62,836	66,968	4,132
投資有価証券	13,645	14,316	671
繰延税金資産	3,014	2,735	△ 278
その他固定資産	3,794	4,148	354
資産合計	171,046	181,451	10,405
支払債務	14,983	14,878	△ 105
借入債務	12,597	12,220	△ 377
未払法人税等	1,736	4,064	2,327
その他負債合計	13,953	14,049	96
負債合計	43,269	45,211	1,942
純資産合計③	127,776	136,240	8,464
負債・純資産合計	171,046	181,451	10,405

## 主な増減要因

- ①留保資金の一部を有価証券(譲渡性預金)で保有
- ②大分ケミカルのアクリル酸増強等
- ③利益剰余金 7,063百万円増加

## キャッシュフローの状況

	2011	2012	増減
営業 C F	17,828	23,293	5,465
投資 C F	△ 9,041	△ 15,041	△ 5,999
F C F	8,786	8,252	△ 534

	会社名	事業概要	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益		部門
					2011	2012	2011	2012	2011	2012	
1	(鶴見曹達)	化学製品製造	480	100	11,571	10,199	251	21	2,283	△ 49	基礎化学品
2	東亜テクノガス	工業ガス製造販売	400	100	4,865	4,543	483	443	292	279	↓
3	(日本純薬)	化学製品製造	351	100	1,333	1,672	34	28	△ 281	460	アクリル
4	(大分ケミカル)	化学製品製造	450	91.15	9,094	9,164	20	31	0	131	↓
5	トウアコウセイシガホール	化学製品製造販売	4,270	100	10,881	9,008	2,420	261	2,410	200	↓
6	MTアクアポリマー	化学製品製造販売	460	51	11,182	11,148	1,133	935	669	573	↓
7	台湾東亜合成	化学製品販売	92	100	899	798	28	20	21	23	↓
8	東昌化学	化学製品製造	52	51	1,961	1,824	97	69	96	6	↓
9	張家港東亜迪愛生化学	化学製品製造販売	600	60	2,187	1,656	201	179	173	131	↓
10	トウアコウセイアメリカ	接着剤製造販売	885	100	2,043	1,960	268	298	368	714	機能製品
11	(アロンエバークリップ)	接着剤製造	148	100	1,799	1,461	0	0	△ 7	△ 79	↓
12	(アロン包装)	接着剤包装	10	100	237	231	12	8	7	5	↓
13	東亜合成香港	化学製品販売	126	100	275	267	36	32	34	33	↓
14	東亜合成珠海	接着剤製造販売	106	100	297	277	48	37	32	28	↓
15	(MTエチレンカーボネート)	化学製品製造	480	90	—	345	△ 30	0	△ 30	27	↓
16	アロン化成	合成樹脂成型品製造販売	4,220	100	26,232	25,662	1,462	1,140	772	775	樹脂加工
17	ミクニプラスチックス	合成樹脂成型品製造販売	315	100	1,699	1,647	△ 50	126	38	122	↓
18	(東亜興業)	運送	25	100	1,309	1,266	20	58	17	31	その他
19	(TOAエンジニアリング)	化学設備建設/修繕	50	100	1,075	1,262	18	5	13	1	↓
20	(東亜ビジネスアソシエ)	不動産仲介/管理	40	100	1,223	1,205	59	71	33	41	↓
21	TGコーポレーション	化学製品販売	174	100	13,023	13,044	362	377	199	220	↓
22	(東亜物流)	運送	16	100	5,446	5,653	47	33	30	18	↓
23	(四国東亜物流)	運送	10	70	1,369	1,236	2	1	1	0	↓
24	(北陸東亜物流)	運送	10	90	214	173	1	1	1	0	↓
	単純合計				110,214	105,701	6,922	4,174	7,171	3,690	

( )の会社は、ほぼ全量が当社との取引



	2012年間実績 (A)	2013上期 (予想)	2013下期 (予想)	2013年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	148,203	73,000	77,000	150,000	1,797
営業利益	14,583	6,700	8,300	15,000	417
営業利益率	9.8%	9.2%	10.8%	10.0%	0.2%
営業外損益	666	400	200	600	△ 66
経常利益	15,250	7,100	8,500	15,600	350
特別損益	△ 732	△ 100	△ 100	△ 200	532
税前利益 (a)	14,518	7,000	8,400	15,400	882
法人税等及び同調整額 (b)	4,466	2,550	2,550	5,100	634
税負担率(b)/(a)	30.7%			33.1%	2.4%
少数株主利益	352	150	150	300	△ 52
当期純利益	9,699	4,300	5,700	10,000	301
<b>&lt; 参 考 &gt;</b>					
為替レート(円/US\$)	¥86.58			¥90.00	
ナフサ(円/kl)	¥55,075			¥63,000	

(注) 損益影響試算: ナフサkl当たり1千円の変動で±300百万円

為替1円/USDの円安で-60百万円

売上高	2012実績	2013予想	増減	増減要因
基礎化学品	47,435	48,000	565	[増収]易溶性酸化銅、液化塩化水素
アクリル製品	54,354	55,500	1,146	[増収]アクリル酸エステル、MMP、ホリマー
機能製品	16,350	16,500	150	[増収]工業用接着剤
樹脂加工製品	26,978	27,000	22	[増収]管工機材 [減収]ライフサポート製品
その他	3,084	3,000	△ 84	
合計	148,203	150,000	1,797	

営業利益	2012実績	売上高 営業利益率	2013予想	売上高 営業利益率	増減	増減要因
基礎化学品	4,413	9.3%	4,200	8.8%	△ 213	[減益]円安による原料価格の高騰
アクリル製品	5,764	10.6%	6,300	11.4%	536	[増益]アクリル酸エステル、MMP
機能製品	3,011	18.4%	3,100	18.8%	89	[増益]工業用接着剤
樹脂加工製品	1,279	4.7%	1,300	4.8%	21	[増益]不採算品整理
その他	115	-	100	-	△ 15	
合計	14,583	9.8%	15,000	10.0%	417	

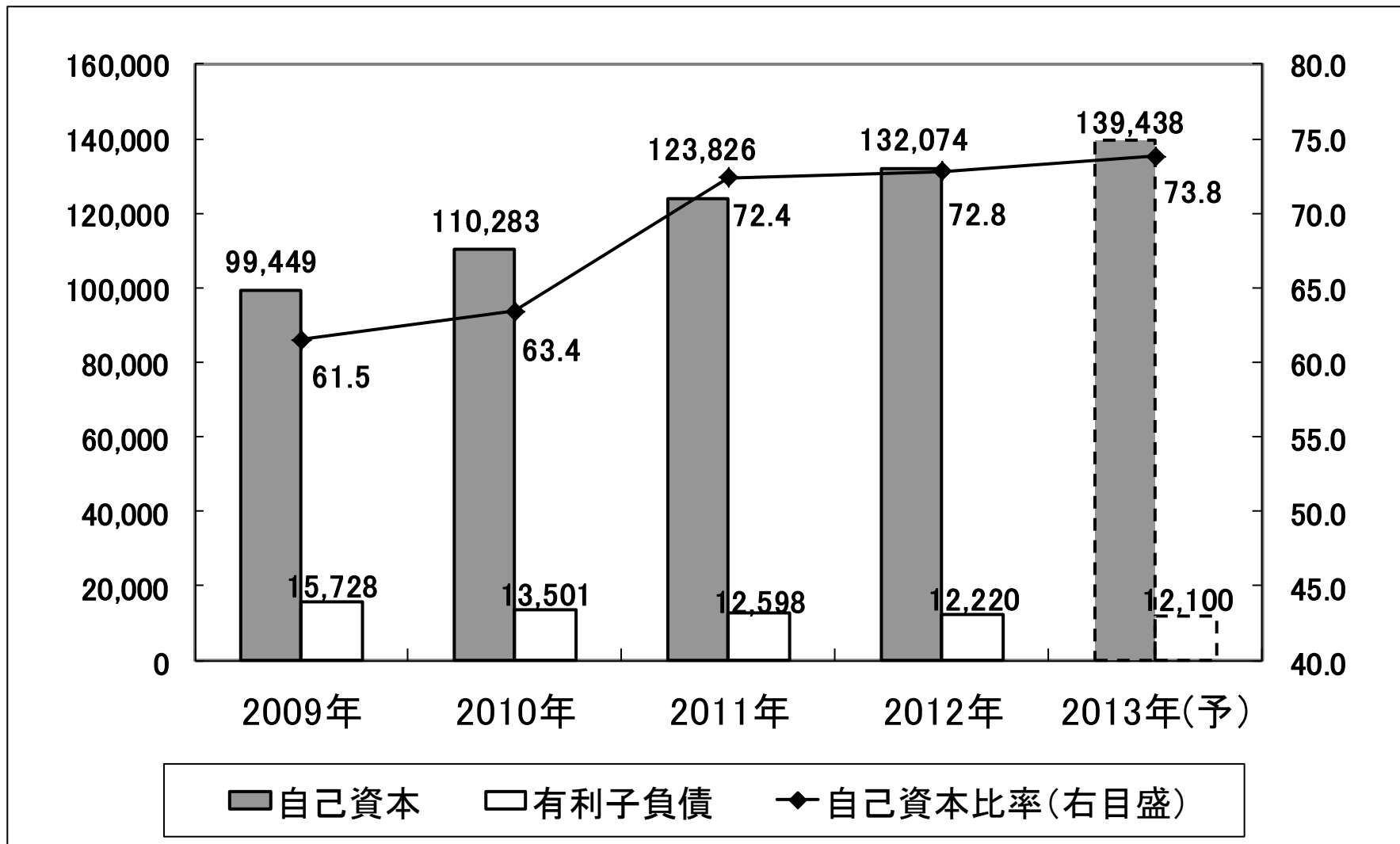
◆「その他」のセグメントは、商社部門、開発中の製品、運輸、不動産、設備の建設・修繕等、化学品事業に属さない事業で構成されている。

(億円)

	2011年	2012年	2013年予想
減価償却費	89	88	78
設備投資	100	128	130
試験研究費	46	44	44
海外売上高	249	226	250
有利子負債	125	122	121

(百万円)

(%)



	会社名	事業概要	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益		部門
					2012	2013予想	2012	2013予想	2012	2013予想	
1	東亜テクノガス	工業ガス製造販売	400	100	4,543	4,642	443	472	279	298	基礎化学品
2	(大分ケミカル)	化学製品製造	450	91.15	9,164	9,853	31	20	131	△ 22	アクリル
3	トウゴウセイシガホール	化学製品製造販売	4,270	100	9,008	10,537	261	517	200	517	↓
4	MTアクアポリマー	化学製品製造販売	460	51	11,148	9,838	935	744	573	459	↓
5	台湾東亜合成	化学製品販売	92	100	798	1,028	20	26	23	22	↓
6	東昌化学	化学製品製造	52	51	1,824	2,000	69	104	6	86	↓
7	張家港東亜迪愛生化学	化学製品製造販売	600	60	1,656	1,980	179	224	131	165	↓
8	トウゴウセイアメリカ	接着剤製造販売	885	100	1,960	2,337	298	302	714	292	機能製品
9	(アロンエハーグリップ)	接着剤製造	148	100	1,461	233	0	0	△ 79	168	↓
10	(アロン包装)	接着剤包装	10	100	231	220	8	1	5	0	↓
11	東亜合成香港	化学製品販売	126	100	267	293	32	25	33	142	↓
12	東亜合成珠海	接着剤製造販売	106	100	277	315	37	26	28	20	↓
13	(MTIチレンカーボネート)	化学製品製造	480	90	345	526	0	0	27	△ 9	↓
14	アロン化成	合成樹脂成型品製造販売	4,220	100	25,662	26,408	1,140	1,149	775	742	樹脂加工
15	ミクニプラスチック	合成樹脂成型品製造販売	315	100	1,647	1,569	126	138	122	123	↓
16	(東亜興業)	運送	25	100	1,266	1,219	58	23	31	14	その他
17	(TOAエンジニアリング)	化学設備建設/修繕	50	100	1,262	1,545	5	4	1	4	↓
18	(東亜ビジネスアソシエ)	不動産仲介/管理	40	100	1,205	1,340	71	86	41	56	↓
19	TGコーポレーション	化学製品販売	174	100	13,044	12,737	377	369	220	221	↓
20	(東亜物流)	運送	16	100	5,653	5,409	33	24	18	15	↓
21	(四国東亜物流)	運送	10	70	1,236	984	1	3	0	3	↓
22	(北陸東亜物流)	運送	10	90	173	228	1	0	0	0	↓
	単純合計				93,830	95,241	4,125	4,257	3,279	3,316	

※1) ( ) の会社は、ほぼ全量が当社との取引。

※2) 鶴見曹達と日本純薬は、2013年1月より東亜合成に吸収合併されたため、上表より除外して集計。

	2012年間実績 (A)	2013上期 (予想)	2013下期 (予想)	2013年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	95,592	47,500	49,500	97,000	1,408
営業利益	9,576	4,300	5,700	10,000	424
営業利益率	10.0%	9.1%	11.5%	10.3%	0.3%
営業外損益	2,620	1,700	700	2,400	△ 220
経常利益	12,197	6,000	6,400	12,400	203
特別損益	△ 1,201	10,150	△ 750	9,400	10,601
税前利益	10,995	16,150	5,650	21,800	10,805
当期純利益	8,102	14,600	4,100	18,700	10,598

◆2013上期の特別損益には、鶴見曹達と日本純薬を吸収合併したことにより合併差益が含まれる。(連結では消去)

## 東亜合成と鶴見曹達電解事業の一体運営深化

- ◆ 鶴見曹達を統合し、横浜工場として2013年1月よりスタートした
- ◆ 管理部門の一層の合理化やガス拡散電極法などの新しい電解技術の導入のスピードアップを図る

## 高純度、高機能製品の事業拡大

- ◆ 世界トップメーカーである液化塩化水素は、2工場の有効活用や充填・整備工程の改善を実行中。今後更なる拡販を図る
- ◆ 高純度アルカリは、当社技術の活用により、国内外の拡販と半導体分野以外の市場開拓を行う

## 戦略製品の積極展開

- ◆ 国内トップメーカーである次亜塩素酸ソーダは、高品位な水道用殺菌剤向けとして13～14年にかけて順次増強を計画
- ◆ 易溶性酸化銅の増強設備の稼働を開始した

## 川上・川下製品での収益力を伴った事業拡大

- ◆ アクリル酸新規設備(8万トン/年)は2014年1月完成を予定
- ◆ 高付加価値なアクリルポリマーの製造を行っている日本純薬を統合し、2013年1月に広野工場としてスタート
- ◆ 競争力強化の為、水溶性ポリマーやエマルジョンの新規製造プロセスの開発に注力した。導入に向け設備投資検討を進める
- ◆ シンガポール工場生産の水溶性ポリマーは東南アジア市場への展開を進めており、川下比率の更なる向上を図る

## 革新的生産技術によるコスト競争力強化

- ◆ 光硬化樹脂「アロニックス」の高度な高純度化生産技術を確立し、トップメーカーとして製品の差別化を図る



## 一般用瞬間接着剤ブランド強化による収益拡大

- ◆ 接着速度をより速くした新製品「EXTRAゼリー状」を発売。新型改良容器を採用し、広告プロモーションを積極的に展開した
- ◆ 「Krazy Glue」ブランドにて中国市場開拓に着手。上海のコンビニに集中して展開した。今後は認知度アップを図る

## 工業用接着剤の事業拡大

- ◆ 高岡工場の新製造設備が完成。新製品の開発に力を入れる
- ◆ アロンエバーグリップの2工場を高岡工場に集約中。合理化や技術集約を行い基盤強化を進める

## その他の機能製品

- ◆ 都市部マンション改修やインフラ分野の建材製品拡販を推進中
- ◆ 無機機能製品は技術サービスセンターを活用し、顧客提案型の開発への転換を進めている。
- ◆ 消臭機能を活かした当社ブランドによる消費者製品を開発中
- ◆ エチレンカーボネート新工場は2012年4月に生産開始。LiB電解液以外の新規用途開発にも引続き注力する

## パイプ事業の抜本的改革

- ◆ アルミ3層管など給水分野へ進出
- ◆ 製品集約や物流合理化により費用を削減した
- ◆ 当社優位性が維持される地域や製品に販売を注力する

## 介護用品のブランド力強化、新製品開発による事業拡大

- ◆ 新製品「家具調トイレコンパクト」を12月に発売した。開発体制強化により今後も順次新製品を投入予定
- ◆ 「安寿」ブランドのターゲット世代への認知度拡大に向けたマーケティングに注力する

## 東亜合成のリソースとアロン化成の技術を融合させ、川下事業を拡大

- ◆ アロン化成に新事業開発部を新設した。東亜合成グループの製品を活用した事業展開を推進する